

Mother Earth

まぎーあーす ● 2007.05.20 vol.31
発行所 株式会社リガメントワールド
愛知県一宮市せんい2-9-6
URL <http://www.ligament.co.jp>



クレンジングで洗顔する。
洗顔料や石鹸は、ホコリや汗といった水溶性の汚れを落とすものから、皮脂やメイク汚れをきちんと落とすのであれば、クレンジング料を使って落とすのが一番です。洗顔料だけでは汚れを落とすきれないので、ニキビや毛穴の黒ずみ・毛穴の開き・シミなど肌トラブルの一因になります。

洗顔前は手をきれいにする！
洗顔前にはしっかり手を洗います。手が汚れていると、泡は手の汚れを落とすために使用されて、泡がたたくなくなりますから注意してください。

お風呂で洗顔する。
夜、お風呂に入った時に洗顔することが多いようですが、洗顔する前に5分ほど湯船に浸かって毛穴を開いてあげると、毛穴の汚れが落ちやすくなります。すすぎのときは体と同じ温度のお湯ですすぐと乾燥をまねくこともありますから、ぬるま湯(38~39度)ですすぎます。

美肌をつくる洗顔

夏は、紫外線予防から化粧は欠かせませんが、汗で崩れてお肌に張りつくような汚れは、お肌へ負担にもなります。夏はなるべくライトなメイクで、帰宅後は早めにクレンジング洗顔できちんと汚れを落としましょう。

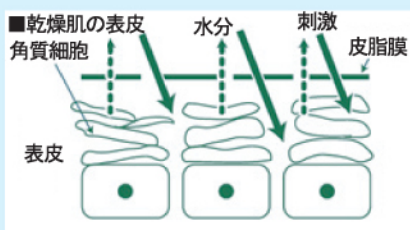


リガメント・クレンジングジェル (洗顔料) 120g ¥3,675

あなたは乾燥肌予備軍？

以下の項目に当てはまるなら、あなたは乾燥予備軍かも？普段から、お肌にうるおいを与えるスキンケアを心がけましょう。

- 洗顔後に肌がつっぱる
- 洗顔後や入浴後に肌がかゆくなる
- 肌表面がかさかさ、ザラザラしている
- 小じわが多い
- 洗顔時の水がしみることがある
- 粉をふいたような状態のことがある
- エアコンをよく利用する
- 汗をかきにくい
- シャワーばかりで湯船に浸からない



全身にうるおいを与える。

お肌は全身をくまなく覆っていますから、顔だけにうるおいを与えるのではなく、全身うるおいを与えましょう。特に腕や足先のように皮脂腺が少なく、乾燥しやすいところは、しっかりと繰り返して化粧水をつけましょう。リガメント・ボディローションは全身にお使いいただける化粧水です。水道水中のカルキをお肌にやさしいミネラルに中和しますから、シャワー後には、ぜひお使いください。また、オフィスで乾燥が気になったときには、メイクの上から軽くスプレーすると、うるおいを得られます。

美肌をつくる保水
夏は、汗で皮脂が広がりやすく、乾燥肌の方にも過剰に汗をかきやすい季節です。でも、紫外線より新陳代謝や保湿機能がうまく働かずに乾燥をまねくことがあります。四季を通してお肌にうるおいを与えましょう。



リガメント・ボディローション (オールパーパスローション) 200ml ¥2,730

リガメントのお求め・お問い合わせは下記お店で



総発売元／(株)リガメントワールド



何でも質問コーナー NO.18

かかとの黒ずみのよいスキンケアは？

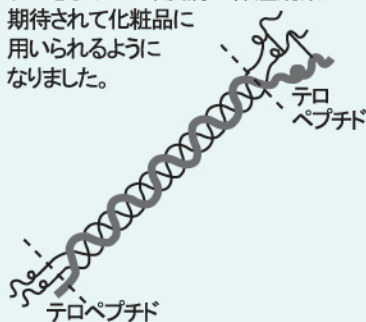
夏はミュールにサンダルと、素足が目立つ季節です。黒ずみの原因は乾燥です。洗っても汚れが落ちないのは角化した皮膚の中に汚れが溜まっているからです。靴の汚れなどがかかとと表面に付着して、ヒールの高い靴や足に合わない靴をはいていると、かかとがどんどん固くなって、汚れの上に乗った皮膚が積み重なっていきます。でも、ヤスリや軽石で擦ってきれいにするのは、逆効果です。皮膚は擦るほど保護作用が働きますから、より固くなってしまいます。擦るより化粧水で水分をたっぷり与えて、クリームなどでうるおいをキープすると、皮膚の生まれかわりに伴って黒ずみも取れていきます。お顔だけでなく、全身を包む皮膚全体がうるおうように、手の甲や足などのお手入れも丁寧に行ってください。



成分辞典 難しそうな名前だけど肌に大切な働きをします。

【アテロコラーゲン】

ブタの皮から採取した不溶性コラーゲンをタンパク質分解酵素処理して、コラーゲン分子の両末端にある抗原性のあるテロペプチドを除いて精製したコラーゲンをアテロコラーゲンといいます。もともとテロペプチドはコラーゲン分子とは異なるもので、アミノ酸組成も本体と異なり、アレルギー反応の原因にもなりやすいのです。したがって、テロペプチドを切断除外したアテロコラーゲンはアレルギー反応を起こしにくいコラーゲンといえます。アテロコラーゲンは火傷や皮膚欠損部の皮膚カバー材など医用材として応用されてきましたが、皮膚の保湿効果が期待されて化粧品に用いられるようになりました。



美容辞典 スキンケアのためにはぜひ、知っておきたい用語です。

【pH(ペーハー)】

その物質が酸性か、アルカリ性かを数値によって表したのがpH(ペーハー)です。「0」から「14」に分けられ「7」を中心に、数値が低くなるほど酸性が強くなり、数値が高くなるほどアルカリ性が強くなることを表します。皮膚のpHは皮膚そのものの値ではなく、皮脂膜の数値です。健康な肌の場合、pH4.5~6.5の範囲です。pHは、個人差が大きく、脂性肌は酸性に、乾燥肌はアルカリ性に傾きます。温度や湿度の低下、加齢、湿疹、皮膚炎などの病巣部分の皮膚もアルカリ性に傾きます。

酸性	中性	アルカリ性
0	pH7	14
●すっぱい。	●青色リトマス紙を赤く変える。	
●鉄、スズ、亜鉛などの金属と反応して水素を出す。		
●ヌルヌルして苦い。	●赤色リトマス紙を青く変える。	●炭酸ガスをよく吸収する。

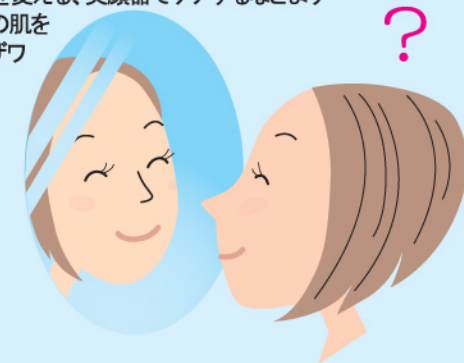
スキンケアのとき何を考えていますか？

何を考えているなんて聞かれると、不思議な感じがするかもしれませんね。1日の終わりにメイクを落としながら何を考えます？まだ、頭の中は仕事のことで、夕食の支度のことで、子供がなかなか寝付いてくれない……そんなふう忙しい頭では、丁寧なスキンケアは行えません。でも、あなたが一つ一つの成分や効果が気になるように、「このクレンジングは肌の汚れを落としながらも、植物エキスやセラミドなどの保湿成分が肌を元気にしてくれる……」、「この泡が肌の上を滑るように汚れを流していく」と意識しながら洗顔すると、おのずと手の動きも丁寧になります。肌は心と体をも表す器官です。

欠点を愛せる人の肌は美しい

肌の悩みを訴える人はとても多いのですが、何が気になるのか、です。毛穴の黒ずみが、目のシワが……鏡を見ていると、顔の欠点ばかり探してしまうのはやめましょう。弾力がある、色が白いなど長所をもっと伸ばしていきたいでしょう。欠点が嫌いだということは自分の肌でも嫌ってしまって表情を曇らせ、キレイから遠ざかってしまいます。シミだって、シワだってチャームポイントになりうることを知ってください。とてもきれいな年配の方とお会いすると、そう思いませんか？

スキンケアの過程の一瞬一瞬、使っている化粧品の性質と、このスキンケアを行う意味を考えながら行うスキンケアは、化粧品を変える、美顔器でケアするなどよりはるかに、あなたの肌を変えていきます。ザワザワして落ち着かない心を穏やかにしてスキンケアを行ってください。



郵便&Eメールでお便りください



ご応募いただいた皆様には「リガメント・サンプルセット」を5セットまたは「アクアシャンプー&トリートメントジェル40mlセット」1セットをプレゼント！

リガメント・サンプルセット
●クレンジングジェル(洗顔料)2g×1
●ソープパウダー(洗顔料)1.3g×1
●ボディローション(オールパーパスローション)2ml×1
●モイストチュアジェル(ジェル化粧水)3g×1
リガメントワールド まぎーあーす係
〒491-0873 愛知県一宮市せんい2-9-6
E-mail info@ligament.co.jp

ちょっといい話 19話

穏やかな気持ちでスキンケアしていますか？

発汗

高温多湿の夏は、少し動いただけでも汗が噴き出します。この流れる汗は、夏の肌にダメージを与え、そのダメージは秋冬に確実に現れてきます。汗をかいたら、そのままにしておかずにケアしましょう。



汗

汗を拭くたびにお肌を傷めていませんか？

汗をハンカチやタオル、ティッシュで拭くたびに擦っていたのでは、ちょうどお風呂上がりの肌が少しの刺激でも傷つきやすいようにお肌はどんどん傷んでいきます。傷むとキメが荒れて乾燥しやすくなります。汗を拭くときは擦らずにハンカチやタオルで押えるように汗を吸い取ってください。

汗をかいたら、洗顔できれいに落とす。

汗のpHは弱酸性ですが、発汗が多いと、余分な汗が長く皮膚の表面にとどまり、次第に弱アルカリ性に傾いてきます。そうすると、皮膚表面の細菌の繁殖を抑える働きが弱くなって、皮膚が炎症を起こしやすくなります。汗をかいたら、洗顔して、汗をきれいに流しておくことが大切です。

Soap Powder

リガメント・ソープパウダー(洗顔料)

夏のデリケートな肌を弱酸性のキメ細かい泡が汚れを浮か上げらせて落とします。お肌の皮脂を取り過ぎない、しっとりした洗いあがりの洗顔料です。1.3g×90包 ¥3,675



Moisture Soap

リガメント・モイシュアソープ(粹練透明石鹸)

思春期のニキビ肌で好評のさっぱりタイプの洗顔石鹸です。汚れをしっかりと落とし、でも必要なお肌にはお肌に残します。標準重量90g ¥3,360



Body Shampoo

リガメント・ボディシャンプー(ボディシャンプー)

アトピーのお子様の必須アイテムといわれているボディシャンプーは汚れをしっかりと落とす石鹸系シャンプーでありながらも、弱酸性で肌に刺激を極力与えないシャンプーです。300ml ¥2,730

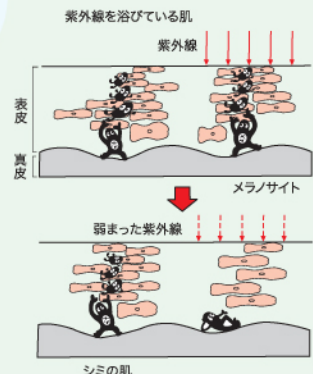


紫外線

紫外線がお肌の水分を奪っていき、酸化をもたらせ、新陳代謝の乱れから、色素沈着を起こした肌細胞が、そのまま残ってシミとなります。紫外線の肌へのダメージを少なくする紫外線防止対策として「紫外線吸収剤」と「紫外線散乱剤」とがあります。が、お肌にやさしいUVケアを使って、極力負担をかけないUVケアを行いましょ。

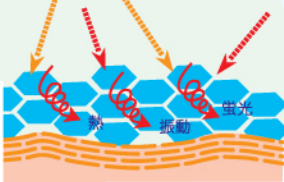
シミの一因は新陳代謝の低下。

紫外線を浴びることをやめるとメラニン色素の生成は減少します。元の通常の状態に戻ります。メラニン色素を多く抱え込んだ表皮は、新陳代謝のサイクルに従って、やがて垢となって表皮から剥がれ落ち、通常量のメラニン色素を含んだ表皮細胞と、とって代わるので皮膚の色は元に戻ります。メラニン色素の生成はこのように紫外線量に応じて増えたり、減ったりしますが、時として局部的にいつまでも多量に生成し続ける部位が出てくる場合があります。これが日焼けの部分で色素沈着を起こし、そのまま放置しておくと、シミになってしまうのです。このようなことは新陳代謝が活発であれば起こりにくいのです。紫外線によるダメージの酸化・乾燥が新陳代謝を乱すので、水分補給と抗酸化に働きかけることが、シミを防ぐ有効なスキンケアになります。



紫外線吸収剤と紫外線散乱剤。

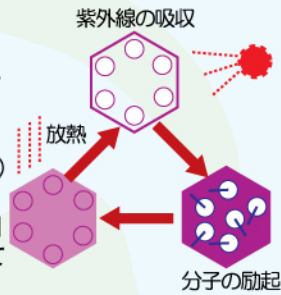
紫外線防止成分には、紫外線吸収剤と紫外線散乱剤があります。



【紫外線吸収剤】

紫外線を熱エネルギーにすることで紫外線を吸収して紫外線の浸入を防ぎます。吸収剤は紫外線を吸収して、熱エネルギーにし、放出することを繰り返します。

- UV-A吸収剤
4ターシャリーブチン4メキジベンゾイルメタン
 - UV-B吸収剤
パラメキシケイ皮酸2-エチルヘキシン
- 吸収剤は紫外線の吸収→分子活動の活性(励起)→熱エネルギーの放出を繰り返すため、アレルギーの原因になりやすく、毎日の連続使用や長時間使用する場合は、肌への負担が大きいといわれています。



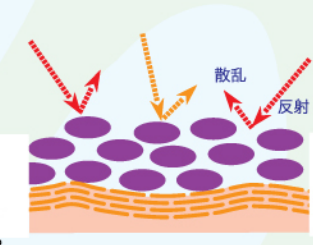
さらに、活発な分子活動のために肌に触れると、かゆみや肌荒れを引き起こすこともあります。また、熱を効率よく放出するためには、水分と共に蒸発させることが効果的なため、肌の水分を蒸散させて、乾燥をまねくこともあります。肌がデリケートな方は注意して使用しましょう。

紫外線吸収剤

- 有機化合物●紫外線を肌の表面で吸収し、熱や振動、蛍光などに変えて、紫外線が内部に透過するのを防ぐ●UV-Bを吸収するものが多い

【紫外線散乱剤】

紫外線散乱剤を表皮上にパウダー状に塗布して物理的に紫外線を反射・散乱させるのが紫外線散乱剤です。無機顔料の「酸化亜鉛」が最も遮断効果が高いといわれ、酸化チタンやタルク、カオリンなども用いられます。日光による反応活性が上がりにくいので、紫外線吸収剤のような肌への負担は低くなります。



紫外線散乱剤(ノンケミカル)

- 酸化チタンや酸化亜鉛など無機の粉体●皮膚表面で物理的に反射・散乱させる●UV-A、UV-Bともカットする●角質層の表面で使用されるため、皮膚内部への浸透が少なく、安全性が高い●微粒子にすることにより遮断効果が高まる

Moisture & Sunreject

リガメント・モイシュア&サンリジェクト(化粧水)

紫外線散乱剤・ノンオイル・日常UV化粧水

紫外線による、酸化・乾燥のダメージをスピーディに癒してくれる化粧水タイプです。高い抗酸化作用と保湿効果をもつ「ラクトフェリン」、細胞賦活作用と消炎に働く「ゲンチアナエキス」、新陳代謝を促進させ、保湿に働く「海塩」が紫外線によるシミを防ぎます。また、酸化チタンにより表皮上で紫外線を反射・散乱します。30ml ¥2,835



Powder Foundation

リガメント・パウダーファンデーション レフィル

(レフィル:ライトベージュ/ナチュラル/オークル)

日常UVパウダー

大きさの異なる微粒子パウダーがお肌の通気や通水を妨げずに紫外線を散乱します。また、ヒアルロン酸Naや水溶性コラーゲンといった保湿成分が紫外線による乾燥から肌を守ります。12g ¥4,200



※ケース(¥1,260)とパフ(¥168)は別売りです。



乾

蒸し暑い日本の夏は、肌がベタつきを感じることからどうしても保湿ケアを怠りがちです。でも、長時間冷房のきいた室内にいても、肌の水分がどんどん奪われてインナードライになることも・・・。

冷房の風向きに注意する。

直接冷房の風があたらないようにしましょう。外出から帰った時は、まず汗をふき取り涼みましょう。汗と一緒に肌に必要なお肌も奪ってしまいますから、冷房の風の下で涼んだりしないように。

ローションでパックする。

スキンケアにも保湿ケアを取り込みましょう。市販されている紙のフェイスマスクを化粧水や美容液に浸して、コットンパックすると、しぼんだ肌がふっくらしてきます。目元や口元の乾燥が気になる時は、パフを浸して部分パックを行うのも効果的です。パックの後はモイシュアジェルでうるおいをキープしてください。また、身体に浸透しやすいミネラルウォーターやスポーツドリンクなどをたっぷり飲んで、身体の中から水分補給することも効果的です。

Lotion

リガメント・ローション(美容液)

肌のもっている水分バランスにスピーディに合わせるように電解質(塩化Na・塩化K・塩化Ca)を配合。また、粘性に富むブドウ糖が表皮に膜をつくり、肌を保護してうるおいを逃しません。30ml×3本 ¥7,140



Moisture Gel

リガメント・モイシュアジェル

(ジェル化粧水)

肌のうるおいを閉じ込めているのが「セラミド」という脂質です。そのセラミドと類似した成分「セラミド2」がうるおった肌をキープします。肌の弾力を保つコラーゲン線維の生成を助ける「加水分解卵白」配合。使うほどに、内側から持ち上がるような肌へ。120g ¥10,500

